



近畿地方環境事務所の連携した取組状況について

きんき脱炭素チーム会合資料

2023年8月31日

環境省 近畿地方環境事務所



パナソニック京都ビル 視察

近畿地方環境事務所 取組 ZEB化した既存ビルの視察（パナソニック京都ビル）



期 日 : 2023年7月19日、20日、 8月3日

場 所 : パナソニック京都ビル（京都市南区）

参加者 : 近畿財務局、近畿経済産業局、近畿地方整備局、神戸運輸監理部、
大阪管区气象台、近畿地方環境事務所

参加人数 : 39人

パナソニック（株） : 近畿電材営業部長対応

【ZEB化概要】

- ・2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すため、建築物のZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化は社会的課題のひとつ。
- ・2023年4月にパナソニック京都ビル（2012年に建設）を改修。
- ・建物躯体の外皮改修をしない設備改修と運転制御。
- ・基準一次エネルギー消費量から50%以上の省エネルギーを示すZEB Readyを達成。
- ・また、ソーラーカーポートを追加し、V2X(Vehicle-to-Everything)システムと組み合わせることで、レジリエンス強化を実施。

【参加者の声】

- ・設備改修だけでZEB化達成しているのは、他のビルに対して参考になる。
- ・ある程度、躯体性能が良いことが求められる。



近畿地方環境事務所 取組 ZEB化した既存ビルの視察（パナソニック京都ビル）

7月19日



7月20日



8月3日



研修の実施

「moritomirai森と未来」カードゲームを活用した研修

- 子どもから大人まで、楽しみながら森林の現状や持続的活用に関して理解し、適切に木を切って活用しながら森林資源を循環させることの大切さを伝えるためのゲームとして開発された「moritomirai(森と未来)」を近畿地方環境事務所内で実施
- 近畿中国森林管理局、ESD(環境教育)関係者、行政職員や事業者等、計35名が参加

「moritomirai森と未来」カードゲーム

開催日： 令和5年3月2日（火）

主催： 近畿地方環境事務所

協力： 山梨日日新聞社、
株式会社プロジェクトデザイン、

参加者： 近畿地方環境事務所/近畿中国森林
管理局/ESD（環境教育）関係者、行政職員など

内容： ゲーム内容説明
カードゲーム体験
振り返り、名刺交換

【参加者の声（抜粋）】

・1人では解決が難しいことでも、様々な肩書の方と協力することで、より良い社会、環境をつくることのできるのだとわかりやすく体験することができた。

・ゲーム中での参加者間の協力が進んでおり、気持ち良かった。森やまちを豊かにしていくことに成功すると、こんなにも楽しいのかと協力する大切さを実感できた。

※カードゲーム「moritomirai（森と未来）」とは？

森の豊かさや抱える課題を知るためのカードゲーム。多様なゴールを持ったプレイヤーたちが、仕事や生活のアクションをしていく中で、森と自分たちの未来が刻々と変化していく様子をシュミレーション体験する。



カードゲーム「カーボンニュートラル社会の実現に向けて」 ～カードゲームを活用したワークショップ～

- R5年度近畿地方環境事務所 地域脱炭素創成室の新任者研修を主目的に、希望者は誰でも参加可能なカードゲーム体験会を実施。
- 事務所職員のカーボンニュートラルの理解促進と、参加者間のコミュニケーション促進が図られた。

近畿地方環境事務所 新任者研修 (R5年度)

開催日： 令和5年4月7日 (金)

主催： 近畿地方環境事務所 地域脱炭素創成室

参加者： 近畿地方環境事務所 (地域脱炭素創成室／環境対策課／自然環境整備課／資源循環課／国立公園管理官事務所職員等)、近畿中国森林管理局、近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪管区气象台、近畿経済産業局
計29名が参加

内容： カarbonニュートラル社会の実現に向けて (講義)
カードゲーム体験
振り返り

※カードゲーム「2050カーボンニュートラル」とは？

2050年までの日本の経済や社会の変化を、企業や行政などのチームに分かれて実際に行動し体験することで、カーボンニュートラルに向けた学びを深めるシミュレーションゲーム。

